

「アクティブ・ラーニング2017」のスライダー2です。

前号（第271号）で掲載した「**アクティブ・ラーニング2017**－論理力の育成と「TO学習」－」（全30枚）のスライドの**後半15枚**です。◆小さい字も拡大すると読めます！

中島考案「R80」

- 読みは「アールエイティー」
- 「リフレクション(振り返り)」と「リストラクチャー(再構築)」のR
- ALの最後にリストラクチャーして各自が**80字以内**で書く
- 2文**(2センテンス)で書く。2文を**接続詞**で結ぶ。
- 目的は、思考力・判断力・表現力、**論理力**の育成
→ **学力向上**
- そして、「大学入学共通テスト」の**記述式問題**への対応

「R80」のプロトタイプ用紙

「R80」のプロトタイプ用紙はA4判です。

この用紙のエクセルデータとPDFについては、並木中等教育学校の学校ホームページの「AL宝箱」に入っています。

ダウンロードして自由に使用していただいております。

次なるキーワード (ALの先にあるもの)

「論理力」

- 「論理力」とは？
「相手の主張の筋道を読み解き、自分の考えを整理して伝える力」(出口江)
- 「次期学習指導要領」の新科目「**論理国語**」「**論理・表現(英語)**」
- ALが最終的に目指す力は「**論理力**」ではないか
(中島2016, 10)

2017年は 高校アクティブ・ラーニング・ サードステージ

◆サードステージの 3つのキーワード

◆第1のキーワード 再構築 (RESTRUCTURE)

R80(アールエイティー)の活用

◆第2のキーワード 対話 (INTERACTIVE)

TO学習を開発中
(Teaching Others 他の人に教える)

◆第3のキーワード リスペクト (RESPECT)

敬意を払う 尊敬する

「アクティブ・ラーニング」★イメージ2017

目的:アクティブラーナー(能動的学習者)の育成

目標:「**論理力**」の育成

再構築 ← R80の活用

対話 ← TO学習(開発中)

リスペクト

「アクティブ・ラーニング」まとめ

- 1 ALが**授業**をかえる
- 2 ALが**生徒**をかえる
- 3 ALで**学力向上**
- 4 そして、ALで**先生方**がかわる
- 5 さらに、ALで**幸せ**になる

茨城県立並木中等教育学校の取組

- ・つくば市にある**開校10年目**の中高一貫校。校是「Be a top learner!」
- ・各年次4クラス(男女各80名)で、**高い進学実績**をあげています。
- ・2015年度より全校でALに取り組んでいます。→ 2016年度より本格化!
- ・SSH、県指定校として、AL・ICT教育・クロスカリキュラムの研究中です。
- ・毎月1週間の「**授業ちよっと見週間**」(学習進路部担当)があります。
- ・**全教員**が年間1回以上、事前に登録して「AL公開授業」を実施します。
- ・前期課程はAL50以上が普通。後期課程はAL20を目指しています。
- ・2017年1月より「TO学習」に取り組み始めました。
- ・生徒・先生方が「**アクティブラーナー**」として積極的に取り組んでいます。

校長としての取組

- ・ALについて、**セミナー参加**・書籍等により研究しています。
- ・**校長ミニ研修会**(職員会議冒頭10~20分程度)で情報提供しています。
- ・2016年5月に環境整備(「ALタイマー」「後方の電卓時計」を全教室に設置)
- ・2016年12月1日に「**ラーニング・コモンズ**」をオープン!
- ・先生方に東京でのAL関係セミナーへの参加を**推奨**しています。
- ・高校の授業改革は、**ボトムアップ**で!
- ・高校の校長は「**種蒔く人**」だと思っています。
- ・学校ホームページに校長通信「**並木ドリーム**」を配信しています。

校長通信「並木ドリーム」配信中です。

よろしければ **並木中等教育学校HP**をご覧ください。

◆HP上の「AL宝箱」を開いてみてください。

並木ドリーム 2017.4.14
並木ドリーム 2017.6.7

並木ドリーム AL宝箱 SSH

ラーニング・コモンズ (学びの共有空間)

生徒たちの未来のために

本日はこちら高岡公園 3号館の紅葉 2015.10.25撮影

本日はありがとうございました。 茨城県立並木中等教育学校 校長 中島博司